

## 平成30年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	8	岡谷市都市公園〔鳥居平やまびこ公園、高架下公園、岡谷湖畔公園〕	
指定管理者	名称	(公財) おかや文化振興事業団	指定期間	H28. 4. 1~H33. 3. 31
料金形態	形態	指定管理料	指定管理料	85, 223, 000 円
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施			
施設担当課	土木課			

### 1 施設担当課によるモニタリングの実績

#### ○施設訪問

##### ・施設訪問の頻度

▼より選択

月に数回

##### ・施設訪問の際に行った内容

▼より選択

情報交換、意見交換	○
施設管理状況の確認	○
施設の安全点検（危険箇所の把握等）	○
業務指導、改善要求	○

#### ○事業報告書

##### ・報告書の提出を求めている頻度

▼より選択

日報	月報	四半期報告書	年報（事業報告書）
	○		○

#### ●モニタリングの結果

##### ・モニタリングで把握した課題

- ・センターハウスの雨漏りによる影響があり、検討が必要である。  
→ 年度中に、市・事業団による一部修繕を実施した。
- ・展望ひろばからの眺望確保のための樹木整理が必要である。  
→ 年度中に、市・事業団により一部整理を実施した。

##### ・指定管理者に対して業務指導、改善要求を行った内容

- ・施設利用に係る事故防止の強化
- ・廃止したローラースケート場施設の安全管理
- ・岡谷湖畔公園トイレの消臭
- ・イベントPRの強化

##### ・業務指導、改善要求への対応状況

▼より選択

内容	チェック
指定管理者は、市の指導・監督に従い、速やかに指摘事項を是正・改善した。	○

## 2 施設担当課としての評価

### ○ 実績評価

・ 事業報告書各項目の採点 (70点)

事業計画の項目	指定管理者	市の評価	評価に対する事項
基本方針	4	4	基本理念に基づいた管理運営が行われている。
経費縮減	5	5	必要量の把握による最低限度の使用、冬季間の管理等で経費縮減に努めている。
職員の配置	4	4	概ね適正に配置されている。
有資格者等の配置	4	4	概ね適正に配置されている。
職員研修の実施	4	4	講習会・研修会への参加や、自主訓練等、職員の技術や接遇の向上に努めている。
施設の維持管理	5	5	維持管理計画に基づいた維持管理が行われている。
住民の平等利用の確保対策	4	5	高齢者・障がい者等への対応など、来園者全員が楽しめるように努めている。
サービス向上対策	5	5	希望者へのダイレクトメールによるイベントの周知など、サービス向上に努めている。
利用者の要望の把握及びその実現対策	5	5	アンケートにより利用者の要望を把握し、対応することに努めている。
自主事業の実施	5	4	各種自主事業の実施により、収入確保に努めているが、一層のPR強化で集客増につなげてほしい
地域、他施設との連携	4	4	カノラホールとの連携によるコンサート開催や、マレットゴルフ協会との連携による整備などが行なわれた。
施設の運営	4	4	運営計画に基づいた運営が行なわれている。
個人情報保護に向けた取り組み	4	4	事業団の個人情報保護方針等に基づき、適正に管理されている。
防犯、防災の対応 その他、緊急時の対応	4	4	適正に対応されている。
合計	61	61	

※各評価に対する事項については、特記すべき点を記載（採点「5」及び「1」については、必ず評価に対する事項を要す）すること。

採点	評価基準
5	管理運営業務が要求水準、事業計画を上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を確保した。
4	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり又はやや上回っており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供を行った。
3	概ね要求水準、事業計画のとりの管理運営を行った。
2	管理運営業務が要求水準、事業計画のとおり行われており、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供が提供されることが見込まれるものの、一部遅滞や不履行がみられ、簡易な改善を要する。
1	管理運営業務が要求水準、事業計画を下回るなど、サービスや施設利用の継続的、安定的な提供に改善が図られず、次年度に早急な改善等を図る必要がある。

・ 出納状況 (4点)

出納状況	はい	いいえ
決算について、各項目の収入額は適正である。	1	
〃、各項目の支出額は適正である。	1	
〃、必要な業務を行わずに余剰金が生じた項目はない。	1	
指定管理経費は、法人本体の経理とは明確に区別して管理された。 複数施設を一括管理している場合、1施設ごとに予算・決算が示された。	1	
合計点	4	

・ 事務事業評価 (10点)

↑増、↓減、→現状維持

▼より選択

施設の利用状況	チェック	採点
施設稼働率	→	1
年間利用者数、件数	↓	0
1日あたり利用者数、件数	↓	0
施設使用料年間収入額	↓	0
活動一単位あたりコスト	↓	0
合計点		1

有効性評価	標準
-------	----

増	: 2点
維持	: 1点
減	: 0点

・ 評価する事項

<p>・ 自主事業の開催、園内周遊のどんぐりポップポ運行による利便の向上等を行なっているが、土曜、日曜、休日の天候不良で来園者の減少があり、利用者数・収入額に影響が出てしまった。</p>
---

・ 改善が必要だと考える事項

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 元ラベンダー園の今後の新たな事業展開。</li> <li>・ 緑化促進事業の受注の推進。</li> <li>・ 平日の利用増のための事業展開。</li> </ul>
---

・ 事業計画書の提案事項のうち未実施の項目

未実施の項目	特になし
未実施の理由	特になし

・ 3つの選定基準による評価 (16点)

▼より選択

3つの選定基準	評価項目	評価	点数
1 平等利用の確保	利用者ニーズへの対応の積極性、苦情処理の充実度	普通	1
	平等利用の確保対策の充実度	高い	2
2 施設の有効利用及び経費の節減	施設利用状況の向上度 (利用者数・件数、使用料収入)	普通	1
	岡谷市のまちづくりに対する貢献度	高い	2
	経営ノウハウの活用度	高い	2
	管理・運営コストの抑制度	普通	1
3 管理の安定性	管理・運営体制の安定度	普通	1
	施設・設備の安全度、安全確保対策の充実度	普通	1
		合計点	11

●総合評価

特に優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	優れた管理運営が行われ、継続した取り組みに期待する	適正な管理運営が行われており、更なる向上が求められる	管理・運営方法の改善が必要である	管理・運営方法の抜本的な改善が必要である
90点以上	89-70点	69-50点	49-30点	29点以下
S	A	B	C	D
	○			

## 平成30年度 指定管理者の適正管理に関する調査表

↓ コード表からコード番号を入力

施設名	コード	8	岡谷市都市公園〔鳥居平やまびこ公園、高架下公園、岡谷湖畔公園〕	
指定管理者	名称	(公財) おかや文化振興事業団	指定期間	H28. 4. 1~H33. 3. 31
料金形態	形態	指定管理料	指定管理料	円
主な業務内容	施設の管理・運営、施設の使用許可、施設使用料の徴収、自主事業の実施			
施設担当課	土木課			

### 1 施設の利用状況

\*①は貸館施設のみ対象 \*②・③はどちらかの欄に記入 \*

区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
① 施設稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	
年間開設日数(日)	187	187	187	184
1日の開設時間(時間)	8	8	8	8
年間利用可能時間(時間)	1,496	1,496	1,496	1,472
年間利用実績(時間)	1,496	1,496	1,496	
② 年間利用者数(人)	150,000	153,097	138,740	152,600
有料利用者数	13,904	13,172	11,708	13,000
無料利用者数	133,500	137,268	124,620	137,000
減免措置者数	2,596	2,657	2,412	2,600
③ 年間利用件数(件)	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ 1日あたり利用者数、件数	802.1	818.7	741.9	829.3
⑤ 施設利用状況の説明				

### 2 コストの推移

\*この事業にかかる費用(人件費は、1人あたり年間800万円で換算)

[単位: 円]

区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
① 直接事業費	113,127,133	119,458,795	121,418,616	128,684,000
経常経費	113,127,133	119,458,795	121,418,616	128,684,000
臨時的経費				
* 臨時的経費の説明				

区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
② 人件費	8,000,000	8,000,000	8,000,000	8,000,000
正規職員の人数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00
③ 合計コスト(①+②)	121,127,133	127,458,795	129,418,616	136,684,000
前年度比		105.2%	101.5%	105.6%
財源内訳				
一般財源	115,860,241	122,158,853	124,439,540	127,571,000
特定財源	5,266,892	5,299,942	4,979,076	9,113,000
* 特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額	5,146,072.00	5,191,442.00	4,897,176.00	9,113,000.00
⑤ 年間減免措置額	260,000.00	260,000.00	260,000.00	260,000.00
⑥ 受益者負担割合	4.8%	4.6%	4.2%	7.3%
⑦ 活動一単位あたりコスト	808	833	933	
前年度比		103.1%	112.0%	
⑧ コストに関する補足説明				

### 3 大規模修繕の予定

予定事業費	60,000,000 円	予定時期	未定
内容	センターハウス屋根改修		

#### 4 施設の維持管理コスト

##### 1 施設の維持管理にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
指定管理料	85,223,000		85,223,000	鳥居平やまびこ公園・岡谷湖畔公園・高架下公園
通常公園管理費	36,195,616		36,195,616	都市公園16箇所
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	121,418,616	0	121,418,616	

##### 2 施設の維持管理にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	1.00		1.00
合計	8,000,000	0	8,000,000

人  
円

##### 3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
やまびこ公園使用料	4,449,670		4,449,670	サマーボブスレー、テニスコート他
都市公園施設使用料	445,506		445,506	マレットゴルフ場他
鶴峯公園使用料	1,800		1,800	
塩嶺閣使用料	200		200	
雑入		81,900	81,900	成田公園梅販売
			0	
合計	4,897,176	81,900	4,979,076	

##### 4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	124,521,440	-81,900	124,439,540